

Q 市長公約である(仮称)
「つるの駅」構想の再質問

はせがわ きよし
長谷川 清 議員



A 核となる商業施設を誘致し、
地域へ経済効果を波及させる

問 市長の選挙公約である(仮称)「つるの駅」構想の内容は。

答 鶴ヶ島グリーンパークから鶴ヶ島市運動公園にかけてのいわゆるグリーンパークエリアに憩いとにぎわいの場を創出することが(仮称)「つるの駅」構想である。運動公園とグリーンパークに挟まれた約3診を事業の候補地として、企業立地を通じた食をテーマとする拠点づくり

問 は、取組の一つである。現時点での進捗状況は。

答 民間活力を活用することで質の高いサービスの提供や経営ノウハウなど魅力的な事業展開を期待し、現在、構想の考え方に理解、同調した事業者1社と最終的な調整を行っている。
問 農産物の直売所では経営が成り立つとは思えないが。
答 農産物の直売所だけで経営



(仮称)「つるの駅」構想予定地

していくということだけでなく、核となる商業施設を誘致し、付随した幾つかの建物の中に直売所も考えられるというものである。全体の中で採算性は取れる形を事業者は見込んでいると思っている。集客力のある施設があることで、鶴ヶ島の野菜、その他の加工品の売上げを伸ばしていく。それによって、農家の方も頑張っていただけだと考えている。

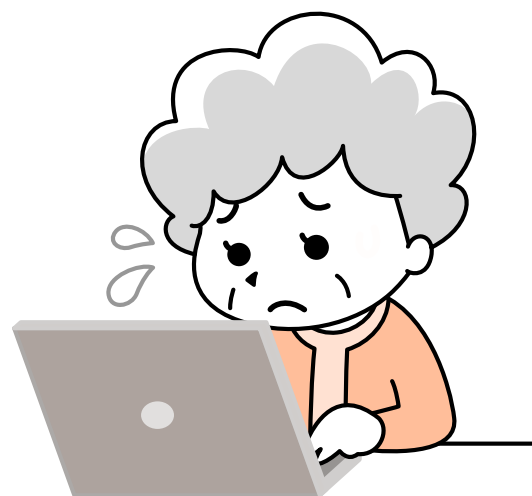
Q デジタル社会における
高齢者対応

かないずみ ふ き こ
金泉婦貴子 議員



A 高齢者への支援は必要不可欠
である

問 国の勤めるマイナンバーカードと健康保険証の一本化について。
答 メリットは、住所変更などの際に保険者の手続が完了次第、医療機関などを利用できる。また、薬剤情報などの提供で病気の早期発見などにつながる。
問 高齢者向けのスマートフォン教室等の状況について。
答 デジタルを活用した健康づくり推進のため、シルバースポーツの普及とスマートフォンによる相談を一体的に取り組んでいる。高齢者へのデジタル活用支援は必要不可欠であり、今後も多くの高齢者がデジタル化によるメリットを受けること



問 ができるよう支援の充実を図る。
問 行政サービスの状況について。
答 現在実施しているサービスには、ワクチン接種予約、マイナンバーカード交付予約、施設予約、証明書のコンビニ交付などがある。今後は、引越しワンストップサービス、共通納税などを予定している。デジタル化により、業務効率の向上と行政サービスの利便性向上に取り組む、スマート自治体への転換を目指す。

◎その他の質問 庁舎内の元食堂の活用について